

伊豆中央道・修善寺道路の早期無料化と  
江間交差点のフルインターチェンジ化を求める意見書

低迷を続けております伊豆地域の観光は、富士山の世界遺産登録への動きや、伊豆半島ジオパーク構想・新東名開通による内陸フロンティア構想への取り組み、東駿河湾環状線の開通と伊豆縦貫自動車道の事業化などにより新たな光が射し大きな期待が寄せられております。

しかし、これらの計画の根幹をなす伊豆中央道・修善寺道路は、平成24年7月19日付けの静岡新聞に掲載されたように伊豆中央道と修善寺道路について道路経営を一本化し合併採算制を導入し、両路線の建設借入金償還計画を見直し、伊豆中央道の償還期限の平成27年3月が延期されようと計画されています。

又、江間地区の伊豆中央道は市道と平面交差しており、交通渋滞はもとより交通事故が危惧されている危険な交差点となっております。

つきましては、地域の実情をご賢察のうえ、以下の点について、実現するよう強く要望します。

記

- 1 早期に伊豆中央道及び修善寺道路の無料化を図ること。
- 2 江間交差点の立体化とフルインターチェンジの設置を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成24年12月14日

静岡県伊豆市議会

静岡県知事           川勝 平太 様  
静岡県議会議長      小楠 和男 様